

緑地広報

【1】ようやく認められた緑地委員会から柏市への永年の要望

皆さん、信号T字路の辺りを歩かれて、気が付いた事はありませんか？「フラワーポットにパンジーが植えてあった」……パンジー較べると地味ですが、所々欠けていた歩道の植込み(平戸ツツジ)の捕植の要望が、ようやく柏市に認められ、近隣公園前T字路からメインストリートの東西へ約30mの区間だけですが、10月末に捕植が完了しました。数年後の5月には、鮮やかな紫色の花(大紫)が楽しめますよ。(下の写真で、今回、捕植された部分を示します)



① T字路信号のすぐ西、防犯カメラ支柱辺り



② その西へ、電柱の辺りまでの間



③ 中でも、捕植がはっきり分かる部分



④ 更に西へ、やや傾いた電柱の辺りまで



⑤ 商店街前の3本の街路樹の間



⑥ 左の標識の下、右の街路樹の左下

【2】 フラワーポットの土を入れ替え、冬の花を植えました。

6月下旬、近隣公園前フラワーポットの土中に糸状菌(カビ)が蔓延し、**立ち枯れ病**が発生し、5月に植えた日々草45本の9割(40本)が8月末迄に枯れました。全員、初めての経験です。緑地委員とは言え、基礎的な園芸の知識の不足を痛感し、県立柏の葉公園「みどりの相談所」の専門相談員(千葉大農学部)に相談し、立ち枯れ病の場合には土の総入れ替えが必要、との助言を頂きました。豊四季造園土木に依頼し、10月2日に土を搬出、24日に新しい土を入れました。下1/3が赤玉土(中粒)、中1/3が畑土、上1/3がハイポネックス社の花と野菜の培養土です。こうして11月9日(土)、緑地委員とボランティアの協力により、近隣公園前フラ



ワーポットに、再び冬の花を植えました。花は、パンジー×50本、ストック×25本、白妙菊×20本と、殆ど昨年と同じです。ここは大変、陽あたりの良い場所なので、来年春まで鮮やかな花を咲かせます。花野井交番横の花壇にもパンジー×30本を植えました。ここは冬の間、殆ど陽があたらない場所なので、最初の花の後、次の花が咲くまでかなりの時間がかかりますが、どうかやさしく見守って下さい。

【3】 緑化補助金を大幅増額しました！

この2～3年の物価高騰は留まる処を知らず、皆様のお宅のシンボルツリーや生垣の植替えも、従来の補助金では不足は明白ゆえ、4月15日から、下記の通り大幅に増額致しました。これを機に、大きくなり過ぎたり、枯れてしまったシンボルツリーや生垣の植え替えをご検討下さい。

① シンボル・ツリー(各戸の門扉横)の植え替え

- ・ 枯れ死の場合 植え替え費用の2/3を補助。
- ・ 巨木化(幹の直径20cm以上)の場合 植え替え費用の2/3を補助。
- ・ 巨木化(幹の直径20cm以上)した後に枯れ死の場合 . . . 同上(新設しました)

② 緑道に面した生垣の植え替えの場合、植替え費用の1/2を補助。

但し、総額10万円を交付限度と致します。

③ 植え替え対象樹種

- ・ 原則は、街区単位で定められているシンボル・ツリーや、現在の生垣と同じ樹種(9種)。

モミジ・コブシ・サクラ・モクレン・ハナミズキ

ソヨゴ・ヤマボウシ・イヌマキ・シャラ[ナツツバキ]

- ・ 補助金の交付には、緑地委員会への事前申請が必要です。
- ・ 植え替えには申請書の記入をお願いしております。自治会館事務室までご連絡下さい。自治会事務室からの連絡を受け、担当の緑地委員が皆様のお宅に説明に伺います。
- ・ 誠に勝手ながら、補助金の千円未満は切り捨てとさせていただきます。
- ・ 植え替え後、5年間は補助金の交付対象にはなりません。
- ・ 補助金の交付は申請月の翌月以降、植替え工事費の領収書のコピーのご提出後と致します。